

令和6年10月30日（水）

非常変災対応訓練

10月30日6限後、火災を想定した非常変災対応訓練を行いました。変災発生時の防災体制を確立し、避難方法を確認するとともに、防災講話によって生徒・教職員の防災意識を高める目的で年に数回実施しています。今回は雨天で運動場が使用できないため、避難場所を第一体育館に変更しました。

15時12分、「訓練、訓練、訓練、火災発生。火災発生場所、第2教棟2階建築科管理室。全員、直ちに避難せよ。本部は第一体育館。」という訓練放送があり、全校生徒、教職員が避難しました。第一体育館に整列し、全校生徒がいることを確認した後、松山中央消防署の方から消火器の基本的な使用方法について説明していただきました。



避難放送の指示に従い、非難する生徒たち



人員点呼、異常の有無の報告



松山中央消防署員による消火器の使用方法説明



松山中央消防署員の講評



本部長（宮地校長）の講評